

令和5(2023)年度 科研費 申請支援スケジュール

令和4(2022)年度科研費公募より、基盤B・C、若手研究、挑戦的研究は、8月公募・10月上旬締切となりました。弊社では、以下のとおり、科研費申請に向けた支援として、申請書レビューやWEB面談・動画講座などのサービスを提供しております。前倒しとなった締切へ向けて、7月にはレビューなどを開始いただく事を推奨しております。スケジュールや最短の手続き方法など、お早めにご相談下さい。

個別支援 申請書レビュー 支援開始：5～7月中（発注～開始7営業日以内） / 対象者追加：8月末まで



回数無制限
作成途中の提出可

- セキュアなWEBシステムを通じて申請書等を確認し、コメントをお返しします。
 - 初回レビュー**（※）：過年度の調査・審査結果の確認も行います。その他、草稿もレビュー対象です。審査区分へのアドバイスや、申請書の基本構造の構築、強みの見せ方等をコメントします。
 - 2回目以降**：学内締切までの間、推敲を重ねます。計画内容により種目変更の提案も行います。公募要領発表後は、新様式での作成を進めていただき、形式チェックも行います。
 - WEB入力開始後**：経費と計画の整合性チェック、倫理面の配慮など、申請書類としての最終確認を行います。
- ※ 申請者数が未定の場合にも、対象者を随時追加できます。また、概算や単価発注が可能です。

全体支援 動画コンテンツ 視聴期間：4月中旬～年度末 / 発注～開始・対象者追加：3営業日以内



- 競争的資金の概念や公募内容の説明、申請書の各項目の書き方などを解説したオリジナル動画です。WEBシステムで視聴し、研究室やご自宅などで、必要な技術やスキルを習得することができます。
- 動画の内容**： 研究目的の設定方法、審査員の視点分析、省庁や種目ごとの申請戦略 など
- 動画時間**： 1本5～20分、全50本予定。（公募発表時に更新）総時間8時間に及ぶコンテンツです。

◆ 支援スケジュール例（基盤B・C、若手、挑戦的研究）

	4月	5月	6月	7月	公募 8月	9月	申請 10月	11月	12月～年度末
レビュー	審査結果発表後、学内募集 支援対象者選定		支援開始～学内締切まで、レビュー繰返し (対象者は随時追加可能)				様式点検		
WEB面談	※追加料金要		WEB面談 随時実施（9月は対応不可）						
動画コンテンツ	春公募対応など随時更新。科研費申請に向けた動画は、2021年度版視聴可能→8月公募後に更新。年度末まで視聴可。								
オンライン セミナー	※検討中		勉強会：4～7月末まで推奨 倫理研修：通年可能（8月～9月末の期間を除く）		講演会：7～8月末まで		講演：WEBベーシックのみ		勉強会・講演会：実施可能 倫理研修：公募締切以降実施可

※ 上記以外のスケジュールも対応可能です。ご発注から支援開始までに7営業日ほど要するため、早期のご発注をお勧めしております。

アカデミック・ジョブ・パートナー

ロバスト・ジャパン株式会社 (<https://admin-s.jp/>)

お問合せ先  desk@admin-s.jp